

2018年12月11日(火)18時20分より洗足学園音楽大学シルバーマウンテンにて、イタリア人ソプラノ歌手エヴァ・メイさんの公開講座が行われました。学生達と満席の聴講の方々の中、私は微力ながらイタリア語通訳として参加させて頂きました。

メイ先生はミラノ・スカラ座アカデミーの講師としても全世界の若手歌手の育成に力を注いでいらっしゃる方で、今回選抜で決定された大学院の受講生達に、ご自身の輝かしいキャリアとテクニックを持って熱心にご指導下さいました。

どの学生にも繰り返しおっしゃられたのは以下の通りです。

- 1.スムーズに歌う為に、イタリア語を正しく明確に発音し文章の抑揚を付けて読めるように。
- 2.appoggio と sostegno という2つの「支え」について。
- 3.作品と役柄と情景を把握し、情感を込めて歌うことで初めて観客の心を掴む事が出来る。
- 4.歌の勉強は毎日コツコツと時間を積み重ねて築きあげていくもので、我慢と努力が必要である。
- 5.自分自身のテクニックで何が良くて何が悪いか、しっかり理解しながら勉強を進める事。

講座の時間外で私個人がお話させて頂いた時に感じたのは、自然でラフな感じでありながら美貌と感性を併せ持った「世界のプリマドンナ」は、ご自身と歌に対して大変厳しい真面目でストイックな方でした。どんなに素晴らしい方でも、勉強と努力と我慢、というベースがあってこそだと、改めて確信出来た輝かしく貴重な時間でした。

今回の講座について、「少人数をレッスンし、それを多くの人が聴講するシステムは集中出来て良いと思う。洗足学園音大大学院生の学生達の“素直さ”は、勉強するに当たって大変に重要な利点である。」と嬉しいお言葉を頂き終了しました。

通訳・文責：板波利加





